

事業名：コラボヘルスで推進するセルフメディケーション推進事業（三菱商事健康保険組合）

1. 事業の目的

以下の3つを目的として、事業主・複数健康保険組合と連携したセルフメディケーション保健事業のモデル創出を目指す。

- 1 医療機関への対面受診にのみ依存しない「セルフメディケーション」を、データ分析に基づいた啓発活動や、薬剤師による介入により普及し、加入者の健康の維持増進と医療費の適正化を実現する保健事業を作る
- 2 本事業は、セルフメディケーションの推進により、事業主にとって健康経営・従業員の生産性向上につながる取組みであることを踏まえ、**事業主と関係の深い成果指標（アブセンティズム）の共有を図る**ことで、事業主を巻き込んだコラボヘルス推進のモデルを作る
- 3 複数の健康保険組合による複数年度に亘る共同事業とすることで、**介入効果を高めるデータ分析、広報物作成、事業主とのコラボヘルスの好事例共有を共同**で実施、本事業のガイドライン化・モデル化をめざす

2. 2023年度の主な取組み概要

取組み① 昨年度結果を踏まえた個別勧奨通知対象者の精緻化

スイッチOTC医薬品の活用に適した加入者へ送付する勧奨通知施策について、効果向上に向け、専門家の知見を取り入れながら、**昨年度の結果を踏まえて抽出ロジックを精緻化**。

対象人数は4健保合計で7,732名、昨年度より減少したが、効率的且つ高い介入効果が見込まれる施策を推進した。

【対象者精緻化ロジックイメージ】



対象者	抽出ロジック	対象者数
OTC医薬品利用希望者	OTC医薬品利用希望者	7,732名

取組み③ 加入者向けOTC医薬品の活用セミナーの実施

薬剤師によるOTC医薬品を活用した風邪への対処法セミナーを実施。病院を受診すべき状況やかしい薬の使い方を解説。

4健保合計で400名以上の加入者がセミナーを視聴、アンケート回答者の内、約8割の方がOTC医薬品を利用したいと回答しており、OTC医薬品の活用、且つ安心・安全な活用方法の普及に寄与した。

【セミナー案内資料イメージ】



取組み② お薬のオンライン購入サイトの活用強化

セルフメディケーション促進に向けオンライン購入サイトへの誘導を強化。継続プロモーション発信や、**認知されやすいプロモーションツールの活用**（宛名入りメール、LINE、Teams等）、**購入補助の付与等**を実施。**サイト登録者数は4健保合計で2,550名、昨年度比約170%と大幅に増加**、セルフメディケーションの取組み環境を醸成した。

【啓発による登録者数増加のグラフ】



取組み④ 薬剤師介入プログラムの実施

セルフメディケーション推進に向け、加入者への**薬剤師によるオンライン面談指導**を実施。加入者毎に異なる悩み・課題の解決と併せて、OTC医薬品の適切な活用方法を指導。**アンケート回答者の内、全員がOTC医薬品を今後利用したいと回答**、積極介入で医療費適正化効果の向上が見込まれることを検証した。

【薬剤師介入プログラム案内イメージ】



事業名：コラボヘルスで推進するセルフメディケーション推進事業（三菱商事健康保険組合）

3. 共同事業としての取組み

本事業参加の4健保及び事業者で共同ミーティング・セミナーを開催。直近ではセルフメディケーション効果のKPI指標を4健保で共有・コミット、24年度の取組み促進へ環境を整えた。

2023年9月6日

【第5回】共同ミーティング

22年度取組み結果・23年度の取組み方針報告会

- 22年度取組み結果報告
 - 医療費適正化額サマリー、効果分析結果
 - オンライン購入サイトの利用状況
 - セルフメディケーション啓発・成功事例
- 23年度の取組み報告
 - セミナー企画
 - 薬剤師介入プログラム実施方針

2023年10月19日

【第6回】共同ミーティング

加入者向け共同ウェビナー開催

- 薬剤師によるOTC医薬品を活用した風邪への対処法セミナー
 - 病院を受診すべき危険な疾患の見分け方
 - 安心安全な風邪薬の使い方・選び方

2024年4月19日

【第7回】共同ミーティング

23年度取組み結果・24年度の取組み方針報告会

- 2023年度の振り返り
 - オンライン購入サイト登録・購入者数
 - プロモーションのベストプラクティス共有（bynameでのメール発信、LINE活用 等）
 - 勧奨通知送付枚数
 - 施策結果（セミナー・薬剤師介入プログラム）
- 2024年度の取組方針
 - プロモーション実施方針・施策実施方法
 - 今年度の目標設定

4. 2024年度のスケジュール

